

社会(地歴, 公民)

1 教科の到達目標(6年間)

我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての理解と認識を深め、また、現代の社会について主体的に考察することにより、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な自覚と資質を養う。

2 学習の計画

課程	ステージ	学年	学習内容(単元・題材・項目等)		主な学習活動(指導内容)
前期課程	深耕期	1	地理	世界の地域構成 世界各地の人々の生活と環境 世界の諸地域 世界の様々な地域の調査	地図や地球儀を活用し、世界の様々な地域的特色や生活・文化、社会について理解する。 世界の国々についてテーマを設定し、調べて発表する。
			歴史	歴史のとらえ方 古代までの日本 中世の日本	歴史に関する興味・関心を高め、同時代の世界にも目を向け、広い視野に立って日本の歴史を把握する。
			地理	日本の地域構成 世界と比べた日本の地域的特色 日本の諸地域 身近な地域の調査	地図を活用し、日本の地域的特色や生活・文化、社会について理解する。 身近な地域について課題を設定し、資料などの情報を収集・分析して発表する。
			歴史	近世の日本 近代の日本と世界 現代の日本と世界 歴史の流れのまとめ	諸外国との関係も含め、歴史的な出来事を広い視野に立って理解する。 歴史上の人物や文化遺産を、その時代との関連において考察する。 歴史の流れを振り返りながら、テーマ学習を行う。
		3	公民	私たちと現代社会 私たちと経済 私たちと政治 私たちと国際社会の諸課題	民主主義の意義や諸原理を理解し、様々な社会問題に対して自ら考えようとする態度を養う。 テーマを設定し、資料の分析や調査等に基づいて、適切に表現する方法を養う。
	伸長期	4	【現代社会】 ・私たちの生きる社会 ・現代社会と人間としての在り方生き方 ・共に生きる社会をめざして		
		5	【世界史A】 ・世界史へのいざない ・世界の一体化と日本 ・地球社会と日本	【日本史B】 ・原始・古代の日本と東アジア ・中世の日本と東アジア ・近世の日本と世界 ・近代日本の形成と世界 ・両世界大戦期の日本と世界 ・現代の日本と世界	【地理B】 ・様々な地図と地理的技能 ・現代世界の系統地理的考察 ・現代世界の地理的考察
後期課程	結実期	6	【世界史B】 ・世界史への扉 ・諸地域世界の形成 ・諸地域世界の交流と再編 ・諸地域世界の結合と変容 ・地球世界の到来		【倫理】 ・現代に生きる自己の課題 ・人間としての在り方生き方 ・現代と倫理
					【政治・経済】 ・現代の政治 ・現代の経済 ・現代社会の諸課題

※ 学習指導計画概要案については、さらに検討を重ね、変更する場合があります。